

青谷高生が マスク作り

鳥取県内の高校で、生徒によるマスク作りの動きが広がっている。このうち鳥取市青谷町青谷の青谷高では、家庭科教員に習いながら生徒たちが布製マスク作りに挑戦した。

希望者を対象に放課後に講習会を企画。21日は2、3年生15人が参加した。キルト生地など思い思いの素材

材や柄を選び、アイロンで形を整えながらミシンで縫い合わせていった。

3年の升本高巳さん(17)は「うまく仕上がった。汽車に乗るので登校時にも着きたい」、木村友哉さん

(17)も「家のマスクは少なくなっている。学校や外出時に使いたい」と話した。

(渡辺暁子)



ミシンを使ってマスク作りに挑戦する生徒たち